

富士みのりこども園の保護者の皆様へ

2023年度に当園が受審した福祉サービス第三者評価の結果についてお知らせいたします。

※以下は、福祉サービス第三者評価機関である株式会社学研データサービスが作成した評価結果の概要です。なお、評価結果の詳細につきましては、「とうきょう福祉ナビゲーションのホームページ (http://www.fukunavi.or.jp/fukunavi/index.html) からご覧いただけます。

福祉サービス第三者評価結果概要

特に優れている点

子どもたちにさまざまな体験の場を作って、
子どもたちの能力を育てていることに保護者は高く評価しています

園では保育目標に「集団の中でできまりを守り生き生きと生活する子ども」「体づくり」「話を聞ける子ども」をあげ、子どもたちのさまざまな能力を伸ばしています。そのため「ヨコミネ式教育法」を取り入れ、柔軟で屈強な体を育成するとともに、知的な教材を使って子どもの学ぶ力を育てています。そんな園の教育・保育に対し、保護者は満足しています。利用者調査の自由意見でも、「今まで見聞きしてきた中で群を抜いて良い保育園です」「教育的指導をしっかりやってくれる」「悪い所がありません」との声がありました。

職員のワークライフバランスを考えて、有給休暇を
取得しやすい環境づくりや保育業務のICT化などを行っています

園はワークライフバランスのとれた職場環境を作る努力をしています。4年前に「TOKYO働きやすい福祉の職場宣言」を取得し、その精神に従って「サービス残業はなし、有給休暇100%消化」を実践しています。そのためICT化を進め、各クラスにパソコンやタブレット、スマートフォンを配置し、保育業務支援システムも目的に合わせて、複数導入しました。事務作業を行う場所として、ランチルームを事務作業室に変え、そこで集中して作業できるようにしました。今回の職員自己評価でも有給休暇や休憩が必ず取れるという意見が多くありました。

子どもの安全を第一と考え、定期的な大型遊具類の修繕工事などに取り組んでいます

園は、子どもの安全を第一に考えています。登園時と同じように、元気に帰宅できるように保育することが園の責務であると考えています。そのため、園庭や屋上の遊具に危険がないか確認するとともに、一定期間が過ぎた遊具については修繕工事に取り組んでいます。今年度も4台の大型遊具の修繕工事に取り組みました。また、0歳児については、午睡時に乳幼児突然死症候群（SIDS）の対策として、子どもの寝相をチェックするためのカメラを保育室内に設置しました。

さらなる取り組みが期待される点

子どもたちの経験の場を広げるために、散歩や地域交流の機会が
コロナ禍前のように増えることを望みます

コロナ禍のときは、子どもたちが外部のさまざまな人たちと接触しないように、散歩や地域交流の回数を減らしていました。新型コロナウイルス感染症の位置づけが2類から5類に引き下げられたことから、少しずつコロナ禍の前の状況に戻すように努力していますが、なかなか元に戻すことは難しい状況のようです。今回の利用者調査や職員自己評価において、コロナ禍で戶外遊びの機会が少なくなっているから、回数を増やせないままになっているという意見がありました。子どもたちの経験の場を広げるために、戶外遊びや地域交流の機会が増えることを望みます。

ホームページで、さらに園の魅力を発信してはいかがでしょうか

園のホームページには、ヨコミネ式保育の紹介の他、保育や食育の取り組み、「バーチャル園見学会」などの動画を掲載しており、園内のイメージが大変つかみやすくなっています。また、職員採用のページでは、園長や職員のメッセージがあり、実際に働く職員の声を知ることができます。一方で、園が力を入れている「有給休暇100%消化」など、園がワークライフバランスに注力していることは、園長や職員からのメッセージのページを開かなければ気付くことができないため、一目で園の強みが分かるようにしてはいかがでしょうか。

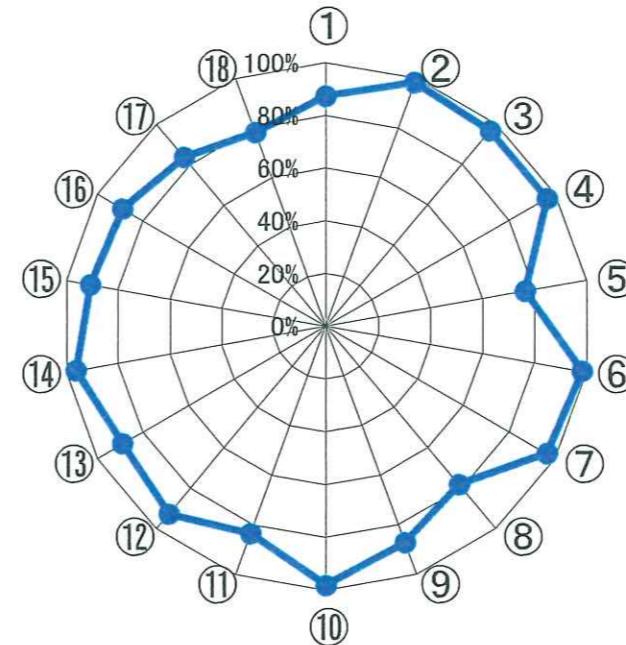
園内の情報共有が円滑に行われることを望みます

子どもの定員140名に対し職員は常勤職員、非常勤職員を含め60名を超え、豊富な職員体制を取っています。園では、ワークライフバランスの取れた職場を目指していることから、職員体制も充実させています。その一方で、今回の職員自己評価では、「現場からの申し送りが経営層に伝わっていない」などの声も一部あるようです。充実した職員体制であるからこそ、漏れなく全職員に情報を共有することは大変ではありますが、導入している保育業務支援システムの活用などを通して、情報共有がスムーズに行われることを望みます。

利用者アンケート結果概要

実施期間：2023年12月7日(木)～2023年12月28日(木) 回収率：45.5%

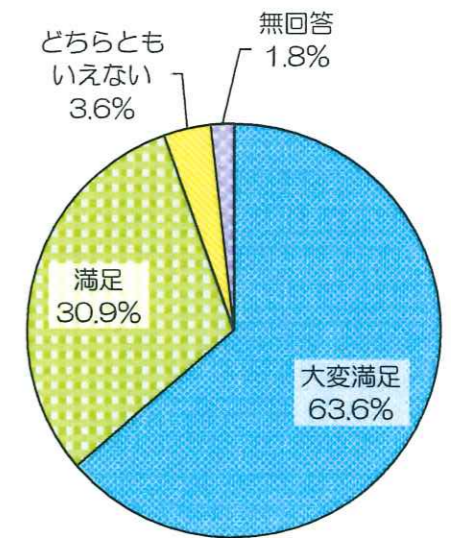
質問別「はい」の回答率



〈質問項目〉

- ① 運動や休息の配分は、子どもの発達の状態や在園時間にに応じて工夫されているか
- ② 園での活動は、子どもの教育や心身の発達に役立っているか
- ③ 園での活動は、子どもが興味や関心を持って行えるようになっているか
- ④ 提供される食事は、子どもの状況に配慮されているか
- ⑤ 園の生活の中で、身近な自然や社会と十分関わっているか
- ⑥ 保育時間の変更が急ぎよ必要になった場合、園の可能な限り、柔軟に対応されていると思うか
- ⑦ 安全対策が十分取られていると思うか
- ⑧ 園の活動に保護者が参加しやすいよう、工夫されているか
- ⑨ 子どもの教育・保育について、家庭と園に信頼関係があるか
- ⑩ 施設内の清掃、整理整頓は行き届いているか
- ⑪ 職員の接遇・態度は適切か
- ⑫ 病気やけがをした際の職員の対応は信頼できるか
- ⑬ 子ども同士のトラブルに関する対応は信頼できるか
- ⑭ 子どもの気持ちを尊重した対応がされているか
- ⑮ 子どもと保護者のプライバシーは守られているか
- ⑯ 教育・保育内容に関する職員の説明はわかりやすいか
- ⑰ 利用者の要望や不満はきちんと対応されているか
- ⑱ 外部の苦情窓口（行政や第三者委員等）にも相談できることを伝えられているか

園に対する総合満足度の結果



利用者アンケートの結果や福祉サービス第三者評価の結果の詳細内容は、「とうきょう福祉ナビゲーション」のホームページで公表します※。（福祉サービス第三者評価のページからご覧いただけます）
※結果が公表されるまでに時間がかかる場合があります



「とうきょう福祉ナビゲーション」URL
<http://www.fukunavi.or.jp/fukunavi/>
パソコンまたはスマートフォンでご覧ください

園からのコメント

富士みのりこども園 保護者の皆様へ

2023年度の第三者評価の報告をさせていただきます。頂いたご意見は、今後の保育に生かしていきたいと思っております。貴重なご意見をありがとうございました。これからも、お気づきな事がありましたらぜひお聞かせください。未来ある子どもたちの健やかな成長を願い職員一同力を合わせて保育を進めて参ります。

【福祉サービス第三者評価 評価機関】

株式会社学研データサービス R&C評価事業部
(認証評価機関番号 機構05-149)

